deviceSTYLE

取扱説明書

WINE CELLAR

WB-12
WB-12S

ワインセラー 12本収納タイプ

Angelshare

はじめに

このたびは、家庭用電子式ワインセラー（12本用）WB-12 シリーズ をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みいただいた後は保証書とともに、大切に保管してください。

ご注意

本機は日本国内専用です。交流100V以外のコンセントには接続しないでください。
本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

本機はワインの良好な貯蔵環境を提供するもので、ワインそのものの品質を保証するものではありません。また、ワインセラーの運転状態や庫内温度、ワインの保存状態、結露の状態など常に注意を払うよう心がけてください。
なお、万一、停電、本機の故障、取り扱い不良によるワインの劣化などがありましてもワインそのものの弁償は致しかねますのでご了承ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お取扱いや、お手入れに関するご不明な点や、修理に関するお問い合わせは下記のカスタマーサポートセンターにご相談ください。

《本製品に関するお問い合わせ・修理品の送付先》
デバイスタイル カスタマー サポートセンター

電話 0570-067788

e-mail：customer.support@devicestyle.co.jp
〒 331-0814 埼玉県さいたま市北区東大成町 2-658-1
URL:http://www.devicestyle.co.jp
お問い合わせは弊社ホームページの「お問い合わせフォーム」が便利です。

営業時間：平日午前 9 時 30 分～午後 6 時
（土日、祝日及び長期休暇を除きます。）

もくじ

おもな特徴

ワインの保存、熟成には10℃から16℃程度の一定の温度で、温度変化が少なく、振動のない場所で、しかも、適度に湿度のある紫外線などの当たらない場所に保管しておく必要があります。せっかくおいしいワインを手に入れても一般のご家庭ではワインをおいしく保存、熟成しておける環境がありません。
電子式ワインセラー WB-12シリーズは、ご家庭で手軽に理想的な保存環境を提供いたします。

理想的なワインセラー

電子式ワインセラー WB-12シリーズ は家庭用の冷蔵庫と異なり、ワインの貯蔵に最適な数々の条件を備えています。

最適な温度

ワインの最適な貯蔵温度は約10℃から16℃程度と言われています。
WB-12シリーズ はワインの品種や、産地によって庫内温度を約12℃、14℃、16℃の三段階に設定することができます。

外気温度が低くてもOK

一般の冷蔵庫と異なり、ペルチェ素子＊に流す電流の量や、流す向きを常にコントロールすることにより外気温度が設定温度よりも低い場合でも庫内を暖めて、一定の温度に保ちます。

温度変化が少ない

ワインの貯蔵には極力温度変化の少ない環境が必要です。
WB-12シリーズ で採用しているペルチェ素子は流す電流によって、温度をコントロールできるため、温度変化を非常に少なくすることができます。

振動が少ない

ワインには振動も禁物です。ペルチェ素子には可動部がありませんので、一般の冷蔵庫のようにコンプレッサーがオン·オフするときに発生する振動がありません。

適度な湿度が保てる

コルク栓の縮(ちぢみ)を防ぎ、ワインの酸化を防止するために、ワインの保存には湿度65％から70％が最適です。
WB-12シリーズは一般の冷蔵庫のように乾燥することなく、ワインの保存に最適な約65％以上の湿度が保てます。

約15dB の静かな運転音

WB-12シリーズはコンプレッサーが無く、静粛性を実現するために特別に設計された小さなファンが回っているだけです。そのため静かな室内でも運転音がほとんど気にならない15dB程度となっています。

環境にやさしいノンフロンタイプ

WB-12シリーズは冷媒（熱交換するためのフロンなど）を使用していないため、環境にもやさしい設計です。

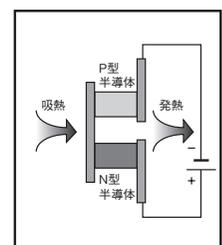
省電力設計

電気代が月額約200円（周囲温度25℃、23円/kWhで計算）と省電力設計です。

＊ペルチェ素子とは

2種類の金属や、半導体の接合されたものに直流電流を流すと一方は吸熱し、反対側は発熱する効果があります。これを発見者の名前をとって、ペルチェ効果と言います。
このペルチェ効果を応用したペルチェ素子の最大の特徴はポンプなどの可動部を使わずに、しかも電流の量や、向きを変えることによって、温度コントロールが自由にできる点です。
本機で採用しているペルチェ素子ユニット「PV-2」は、繊細で扱いにくかった従来のペルチェ素子を丈夫で扱いやすく改良したものです。

ペルチェ素子の原理

4 安全上のご注意(必ずお読みください)

製品を安全にご使用いただくため、ご使用の前によくお読みください。
製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。

表示の意味

この表示は、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示は、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠記号は、禁止の行為であることをあらわします。
図の中や下に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示する内容をあらわします。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

警告

修理、改造や分解をしない。
発火や、異常動作をして、破損や、けがの原因となることがあります。

電源プラグは専用コンセントに差し込む。
一つのコンセントから複数機器をつなぐ「たこ足配線」をすると、ショート、火災の恐れがあります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。
差込が不完全だと、感電や、ショート、発火の原因となります。

交流100V以外のコンセントに接続しない。
他の電源に接続すると故障や、発火の原因になります。

本体や、庫内に水をかけない。
ショートや、感電、故障の原因となります。

風呂場など湿度の高い場所に設置しない。
ショートや、感電、故障の原因となります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない。
感電の恐れがあります。

電源コードを無理に曲げたり加熱したり、ステープルで止めたり、重いものを乗せたり、そのほか無理のかかることをしない。
ショートや、感電、故障の原因となります。

ワインセラーの上にものを置かない。
落下してけがをしたり、水がこぼれて、漏電や、火災の恐れがあります。

お子さまのいたずらにご注意
ドアにぶら下がったり、上に乗ったりしないようにご注意ください。けがや、感電、故障の恐れがあります。

転倒防止の処理をする。
地震などで転倒すると、けがや、故障の恐れがあります。

吸・排気口にピン、クリップ、針などの異物を入れない。
故障、火災や感電の恐れがあります。

⚠ 警告

禁止

廃棄をするときはドアパッキンを外す。

幼児が閉じこめられる恐れがあります。

※ドアパッキンは強く引っ張るとはずせます。

守る

ほこりの多い場所には設置しない。

電源プラグにほこりが付着するとショートや、過熱、故障の原因となります。

プラグを抜く

お手入れの際は電源プラグを抜く。

感電の恐れがあります。

禁止

可燃性スプレーをワインセラーにかけたり、近くで使ったりしない。

電気接点の火花などで引火する恐れがあります。

プラグを抜く

煙が出たり、異常なにおいがしたり、異音が出るような場合は、すぐに電源プラグを抜いて、修理をご依頼ください。

⚠ 注意

プラグを抜く

長期間使わないときはプラグをコンセントから抜く。

けがや、劣化による感電、漏電による火災などの原因となります。

禁止

不安定な場所に置かない。

故障や、転倒によるけが、感電の恐れがあります。

守る

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずプラグを持って抜く。

断線や、感電、ショート、発火の原因となります。

禁止

ワインは不安定な状態で保存しない。

ワイン棚の定められた場所に不安定にならないように保存してください。

ワインが滑り落ちて、けがや、故障の原因になります。

禁止

ワイン棚を取り外して、ワインを積み重ねたりしない。

ワインが滑り落ちて、けがや、故障の原因となります。

禁止

本体を水や洗剤などに浸さない。

故障の原因となります。

禁止

本体をアルコール、シンナーなどの薬品で拭かない。

塗装を傷つけたり、プラスチックを痛めます。

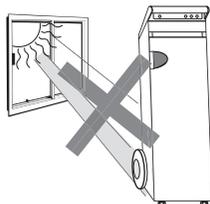
禁止

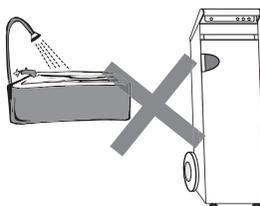
ワイン以外のものを保存しない。

温度や、湿度がワイン専用に設定されています。その他の食品の保存には適しません。

6 据え付け場所について

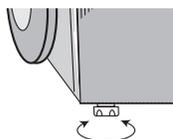
直射日光や、暖房器具など熱の当たらないところ

熱効率を良くして、電気代のムダを無くしましょう。

湿気が少ないところ

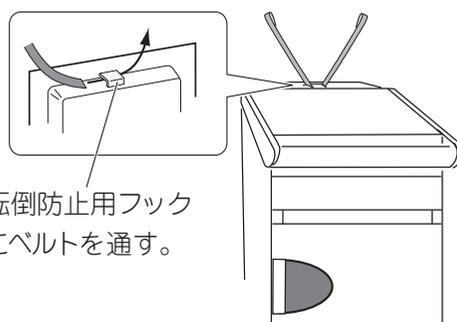
湿度が高いとサビや故障の原因になります。

ラジオ・テレビ・コードレス電話などから離しておく

ラジオ・テレビ・コードレス電話などの近くに置くとラジオ・テレビ・コードレス電話などに雑音や、画面に縞模様が入ることがあります。

丈夫で水平な床面に置く

きしみ、傾きなどのない丈夫な床に、がたつきがないように設置してください。
前脚を回して、高さを調整することができます。

じゅうたん、カーペット、ビニールタイルなどの上に直接置くとあとがつきます。この場合は丈夫な板を敷いて、その上に設置してください。

転倒防止の処置をする

市販の家具用転倒防止ベルトなどで固定してください。

放熱スペースをあける

庫内温度を一定に保つため、排気口から熱を放出します。
上部を 10cm 以上、左右、および背面を 5cm 以上空けてください。

ハンドル

庫内灯
オン/オフスイッチ
押すごとに庫内灯が
点灯、消灯をします。

庫内温度切換えスイッチ

小物入れ
ワインオープナーなど
の収納ができます。

庫内ファン

まど（取っ手）

転倒防止用フック

ワイン棚
（6枚）

排気口

庫内灯

ホイール

ドアパッキン

ドア

吸気口フィルター

ワイン棚の取付

前脚

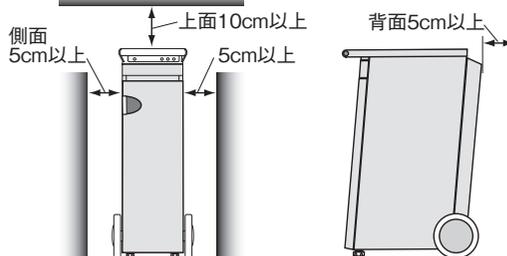
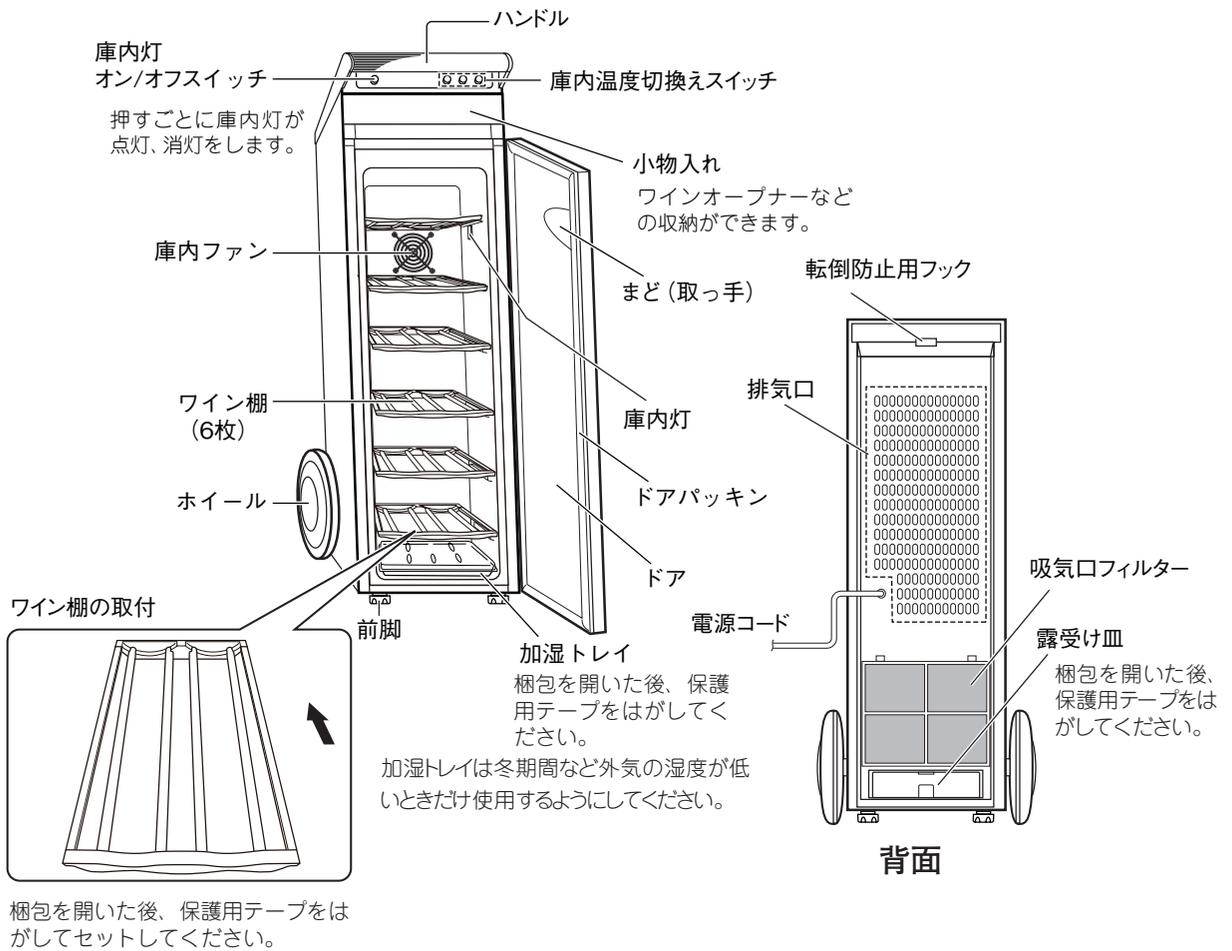
電源コード

露受け皿
梱包を開いた後、
保護用テープをは
がしてください。

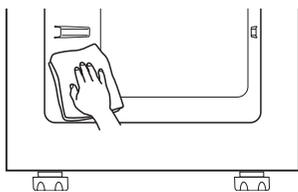
加湿トレイ
梱包を開いた後、保護
用テープをはがしてく
ださい。

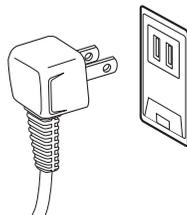
加湿トレイは冬期間など外気の湿度が低
いときだけ使用するようにしてください。

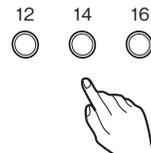
背面

梱包を開いた後、保護用テープをは
がしてセットしてください。

ワインを保存する準備

1. 庫内をきれいに拭く

ご使用の前に、ぬるま湯を
浸してよく絞った布で庫内
を拭いてください。

2. 電源コードを差し込む

壁のコンセントに電源コー
ドを差し込みます。
電源コードをコンセントに差
し込むとワインセラーの電源
が入ります。
**一つのコンセントから複数の
機器をつなぐ「たこ足配線」
はしないでください。**

3. 庫内温度を設定する

庫内温度の設定は12℃、14℃、
16℃の３段階に切り換えられ
ます。ワインの種類などお好みに
合わせて、切り換えてください。

**設定温度は、周囲の温度が25℃
のとき、ワインを入れてドアを閉
め、安定したときの目安です。
ドアの開閉や、ワインの出し入
れによって、温度は変化するこ
とがあります。**

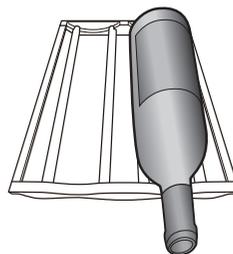
8 ワインを保存する

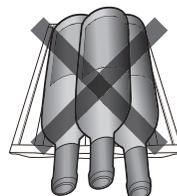
電源コードをコンセントに差し込むとワインセラーの電源が入ります。庫内の温度が安定するまで約3時間待ってワインを入れてください。

1. 瓶をきれいに拭く

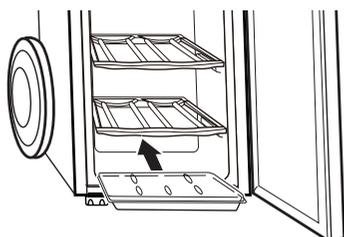
保存する前にワインの瓶を良く拭いてください。

長期間保存するときはラベル部分にラップを巻いて保存するとカビや、露からラベルを保護することができます。

2. 瓶の口を手前にしてワインを入れる

注意

ワインを置く場合、1つの棚に2本までにしてください。本数を多くしたり瓶を重ねて置いたりすると崩れたり、滑り落ちたりする危険があります。
また、棚を外して積み重ねたりしないでください。

加湿トレイの使いかた

加湿トレイは冬期間など外気の湿度が低いときだけ使用するようにしてください。
湿度が高くなりすぎるとカビが発生したり、まどの内側に結露することがあります。

水道水を入れ、蓋をして庫内の一番下部に置きます。

重要

- **加湿トレイには水道水以外を入れないでください。**
- **加湿トレイを使用中にワインの瓶に結露するようであれば、庫内の湿度が高すぎますので、加湿トレイの使用を中止してください。（加湿トレイの水を捨てて、庫外で乾かしてから戻します。）**

露が付いたり、カビが発生したときは

庫内はワイン貯蔵に適した湿度となっており、通常の冷蔵庫と比べると高い湿度を維持しています。そのため、露や水滴が付着したり、ラベルやコルクにカビが発生することがありますが、ワインの保存に影響はありません。露が付いたときは乾いた布で拭き取ってください。また、カビが付いたときは水を含ませ、きつく絞った布で丁寧に拭き取ってください。
8ページを参考に、ワインの瓶にラップを巻いておくと長期間保存してもカビが付きにくくなります。

ワインの澱（おり）について

ワインを保存しておくと下に固形物が沈殿していることがあります。これは澱と言って、ワインの熟成過程で自然に発生するもので、体に害を与えるものではありませんがワインの風味を損ねるものです。
WB-12シリーズ は澱をワインの瓶の底に集めるようにワイン棚を少し傾けてあります。
特に澱の多い場合は、瓶の底に下がりきらない場合もあります。このときは澱がグラスに混ざらないように瓶をワインセラーから出して、数時間立てておくか、またはデカント＊をして澱を取り除いてからグラスに注ぐようにしてください。

＊**デカント（デカンタージュ）**
おもにワインの澱を取り除く目的で、瓶からデカンターと呼ばれる器に移し替えることを言います。デカントをすると、一般には今まで眠っていたワインの香りを引き出す効果があります。ただしデカントの効果は、ワインの種類やヴィンテージなどによって一概にはいえません。

ワインは飲み頃温度にして

ワインの熟成、保存に適した温度と、おいしい飲み頃の温度は異なります。
お召し上がりになる前に飲み頃温度にしてからお楽しみください。
ボルドーの赤など重めの赤ワインは18℃前後、ボジョレー・ヌーボーなど軽い赤は12℃などが目安となります。
ロゼや、白ワインは10℃前後、スパークリングワインは5℃位が適温と言われています。
冷やしてお飲みいただく場合はワインクーラーなどをご使用ください。

飲み残したワインは

飲み残したワインは空気に触れないようにしておくことが大切です。
一例として、ハーフサイズのボトルに移し替えた上、なるべく空気の入らないように一杯にし、しっかりとコルク栓をするとワインの劣化を防ぐことができます。

10 お手入れのしかた

ワインセラーを清潔に保ち、また安全にお使いいただくために年に１回は電源プラグを抜き、庫内の清掃とプラグの点検をしてください。
また、吸・排気口、フィルターなどは目づまりすると冷却効率が悪くなるばかりでなく、過熱する恐れがありますので、２～３ヶ月に一度チェックをして清掃してください。(ほこりの多い所でご使用の時はよりこまめにチェックしてください。)

⚠ 警告

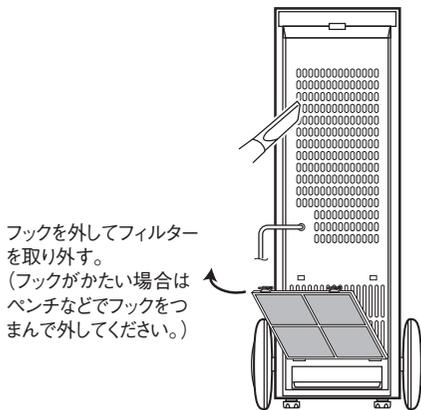
●**お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く**
感電の原因になります。

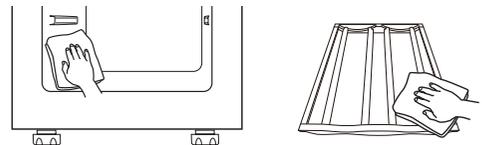
●**濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない**
感電の原因になります。

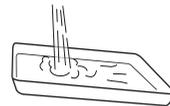
●**本体や、庫内に水をかけない**
漏電や、火災の原因になります。

●**電源プラグのほこりは定期的に取る**
ほこりは漏電や、火災の原因になります。

吸・排気口、フィルターの清掃

ほこりの付き具合を時々チェックして、掃除機で、汚れやほこりを吸い取ってください。
フィルターの汚れが落ちにくい場合は、家庭用中性洗剤で洗って、良く乾かしてから、元通りに取り付けてください。

庫内、ワイン棚、ドアパッキンの清掃

柔らかい布でから拭きしてください。
汚れが落ちにくいときは薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水を含ませた布で良く洗剤を拭き取ってください。
ワイン棚は取り外して、丁寧に拭いてください。

加湿トレイ、露受け皿の清掃

加湿トレイ、露受け皿は外して、水洗いしてください。

重要

清掃のときは、次の製品は使わないでください。

● 「**アルカリ性**」または「**弱アルカリ性**」洗剤(洗剤のラベルに表示されています。)
プラスチック製品にひびが入る恐れがあります。

● **みがき粉**、**粉石鹸**などや、**たわし**、**ナイロンたわし**、**研磨粒子付き不織布**などや**酸**、**ベンジン**、**シンナー**、**アルコール**などの薬品
プラスチック製品に傷が付いたり塗装面を痛めます。

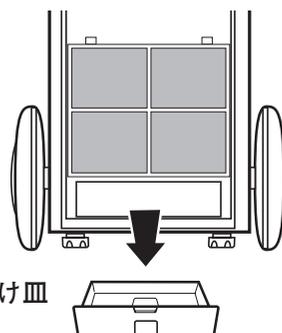
● **化学ぞうきん**は庫内に使わないでください。そのほかの部分は化学ぞうきんの注意書きにしたがってください。

油が付着したときは、必ずふき取ってください。

まどに結露した場合は...

外気温が低かったり、部屋の湿度が極端に高い場合などに、ドア正面のまどに結露することがあります。
このような時は結露を乾いた布で拭き取ってください。

露受け皿の使いかた

庫内に結露した水滴などは露受け皿にたまります。
時々確認して、水を捨ててください。

お手入れの後は！

電源プラグのほこりを良くふき取って、コードに損傷がないか点検してください。その後、電源プラグを壁のコンセントにしっかりと確実に差し込んでください。

プラグや、電源コードに異常があった場合は、使用を中止し、「デバイスタイル カスタマーサポートセンター (電話 0570-067788)」へご連絡ください。

ヒント

停電をしたときは

ドアの開閉をせず、ワインの出し入れをしないで、庫内温度を保つようにしましょう。

長期間使わないときは

電源プラグを抜いて、庫内を良く乾拭きして、２～３日ドアを開けておくとカビや、においの発生を防げます。

ワインセラーを移動するときは

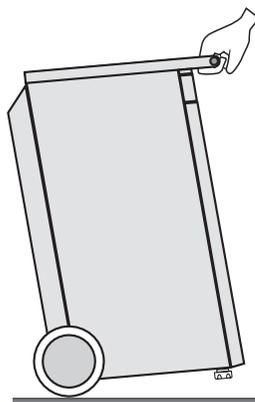
室内の移動には

吸・排気口の清掃などで、次のような場所であればワインを入れたまま移動することもできます。**ワインセラーはワインを一杯に入れた状態では約45kgになります。移動には十分にご注意ください。**

移動できる場合

1. 段差のない平坦な場所。
2. 2～3m程度の移動距離。
3. じゅうたんや、カーペットなどを敷いていない場所。

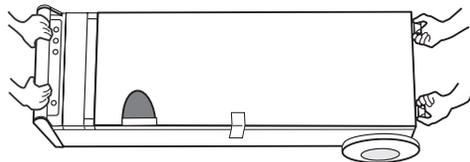
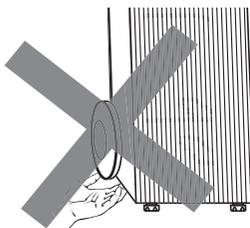
移動するときは

1. 露受け皿、加湿トレイの水を確認する。（水は捨てる。）
2. ハンドルを持って前脚を浮かせて静かに引く。
3. 移動するときに電源コードが引っ張られるようなときは電源プラグをコンセントから抜いて移動する。

- ワインを入れたまま移動するときはワインがずれないように静かに移動してください。
- 電源コードを引っ張ったり、ホイールの下にはさんだり、絡んだりしないようにご注意ください。

運搬をするときは

運搬をするときは

1. 電源プラグを抜く。
2. ワインを全て取り出す。
3. ワイン棚、加湿トレイ、露受け皿を外す。
4. ドアが開かないようにテープで固定する。
5. 前脚がゆるまないように右に回して締める。
6. 2人以上で運ぶ。
   1人がハンドルを持ち、もう一人が前脚を持って運びます。
7. ドアを持って運ばない。

それぞれの人がハンドルと前脚を持って運びます。

その上でけがに気を付けて運んでください。
ワインセラーの底の部分に手を入れるとけがの危険があります。

故障かな？と思われる前に

機器が動作しないなどの 故障かな？ と思われる症状があるときは、まず下の表の原因をご確認ください。症状が改善されない場合、**デバイスタイル カスタマー サポートセンター**に直接ご連絡ください。

電話 **0570-067788**

症状	原因
電源が入らない。	● 電源コードがコンセントに根元まで差し込まれていますか？ ● 停電していませんか？ ● ブレーカーが切れていませんか？ ● フィルターがほこり、ゴミなどで目詰まりしていませんか？ （電源プラグをコンセントから抜いて、フィルターを清掃後、約３分待って、再度電源プラグを差し込んで確認してください。）
よく冷えない。	● ワインセラーに直射日光が当たったり、ストーブの熱が当たっていませんか？ ● 電源を入れてから十分に時間がたっていますか？ （外部の条件により１日ぐらいかかることがあります） ● 周囲のすき間を十分に空けていますか？ ● 吸気口、排気口にほこりがつまっていませんか？ ● 吸気口、排気口がシートなどでふさがれていませんか？ ● ドアにすき間が空いたまま使用していませんか？ ● ドアの開閉がひんぱんではありませんか？
音がうるさい。	● 前脚ががたついていませんか？ （前脚の高さを調節して、がたつかないようにしてください。） ● しっかりした床に設置してありますか？ ● ワインセラーにものが乗っていたり、微妙にものが触れていませんか？
庫内に露が付く。	● 庫内に金属を使っているため、露が付くことがあります。乾いた布でふき取ってください。 ● 湿度が高いときでも加湿トレイを使っていませんか？ （冬場など湿度が低いとき以外は使わないでください。）
扉と本体の間に露が付く。	● 外気の温度や、湿度によって、露が付くことがあります。乾いた布でふき取ってください。

14 主な仕様

種類	電子式ワインセラー（熱電素子使用）
定格内容量	40 L
収納本数	12本
外形寸法	（幅）333（本体のみ 264）×（奥行き）605×（高さ）900（mm）
本体質量	26 kg
定格電圧/周波数	100V　50/60 Hz
定格消費電力	55W
電源コード長	3 m

本機の仕様は改善のため、予告無く変更することがあります。

保証とアフターサービス

保証書について

● 保証書は必ず「販売店、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

● この商品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後9年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

● 保証期間中は
保証の規定に従って修理させていただきます。

● 保証期間を過ぎているときは
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

● ご連絡先は
デバイスタイルカスタマー サポートセンターにご連絡ください。

デバイスタイル カスタマー サポートセンター

電話 0570-067788

e-mail：customer.support@devicestyle.co.jp
URL ：http://www.devicestyle.co.jp
お問い合わせは弊社ホームページの「お問い合わせフォーム」が便利です。

修理品の送付先

デバイスタイル カスタマー サポートセンター

〒331-0814　埼玉県さいたま市北区東大成町2-658-1
修理品のお問い合わせ電話：0570-067788
営業時間：平日午前9時30分～午後6時（土日、祝日及び長期休暇を除きます。）

交換部品について

下記の交換部品を用意してあります。お求めは上記 **デバイスタイル カスタマー サポートセンター** に直接ご連絡ください。

部品名	部品番号
ワイン棚	WB12-TR
加湿トレイ	WA12-HT

廃棄時にご注意願います	2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのワインセラーを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

株式会社
デバイスタイル ホールディングス
〒101-0064　東京都千代田区猿楽町1-4-5　6F

サービス受付・修理品の送付先

デバイスタイル
カスタマー サポートセンター
電話：0570-067788
〒 331-0814
埼玉県さいたま市北区東大成町2-658-1

部品番号：WB12-IB-100